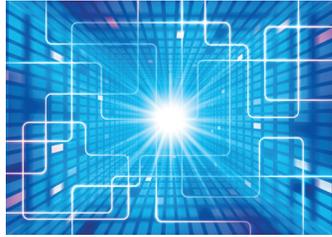


## ベルギーの びっくりぽん!

まだまだある驚きごとを綴ってみました。  
皆さんも心に当たるびっくりはありましたか？  
気がついたときに綴っておくと、ベルギーの  
いい思い出になりそうですね。

### 電気販売会社

近隣諸国に比べ、電気・ガス料金の高いベルギー。近年 Electrabel の独占販売から他企業が進出できる市場に変わり、どの企業も顧客集めにプロモーションを開始しました。筆者はある販売会社のお得なプロモーションを利用すべく、1年前に契約会社を変更しましたが、最近元の会社のセールスマンが、「今契約中の会社は、わが社から電気を購入し、それをあなたに販売しているから、割高であるのは当然です。」と顧客キャッチをしにきました。よく話を聞くと、それぞれの会社が新規顧客に1年間のプロモーションをしているので、1年ごとに契約会社を交換すれば、いつでもプロモーション料金を得られ、会社側も新規顧客を得ることができる。もちろん、契約の変更はいつでもできるので問題は無い。販売会社同士で、そういう契約をしたのでしょうか。不景気な現代社会では、ちょっと不思議な営業操作も必要なかもしれません。



### 当然のいたわり

日本では、「子どもやお年寄り、体の不自由な人には手を差し伸べて親切にしましょう」とよく言われます。ところが、いざそういう現場に出くわしても、実行されない場合をよく見かけます。恥ずかしくて、声を出したいけれど、勇気がないのでしょうか。ベルギーでは、親のしつけや学校での教育で口をすっぱくして、子どもたちに注意していないにも関わらず、公共交通機関内で老人や障がい者が乗車してくると、若者がすぐに立ち上がり、席を譲ります。ベビーカーには自然に手を差し伸べて、中の子どもが怖がることなく乗降できるように誰でも助けています。朝、夕のラッシュ時の混雑中では、妊婦が「妊娠しているので、席を譲ってください」とお願いすることもあります。助けるほうも、助けられるほうも当然のこととして、トラブルなくことが行われています。素晴らしい助け合いの精神ですね。我々も見習わなければと思います。



### この計算できる？

ベルギーの20~30代の方が右記の計算をしたところ、正解を得たのは60%だったといえます。この計算式は、小学校6年生で習うもの。数年が経過して大人になったら、単純な四則の手順を忘れてしまっているのでしょうか。それとも、初めからちゃんと習わなかったのでしょうか。四則が混合している場合、括弧内に記載されていない限り、掛け算、割り算を先に計算します。そして、分数の割り算は、分子と分母を反対にして掛け算として計算します。この手順を忘れて、書かれている通りに計算すると答えは19となってしまいます。このレベルの計算ができなくても、大人になれる？生活に困らない？いいのか、悪いのか、理解に苦しみました。正解はもちろん1です。

$$9 - 3 \div \frac{1}{3} + 1 = ?$$

### 寒くても半そで

今年の6月は天気が悪く、梅雨のような日がありました。7月になって急に夏らしくなり、やっと夏だー！と皆半そでになって外に出るようになりましたが、夏もつかの間の1週間。その後は、天気はいいものの涼しい夏となりました。ところが、街に出てみると、皆夏の様相で闊歩しています。寒くないのかしら、風邪をひかないのかしらと気にしながら、長袖の秋模様になって街を歩く筆者は、肌感覚がおかしいのかと疑いたくなりました。こちらの人は、筋肉量や体感温度が日本人とは違います。そして、日照時間の短いヨーロッパでは、夏の間をしっかり太陽をじかに浴びてビタミンDを補給しておかないと、食事からのみではビタミンD不足となり、骨が弱くなってしまいます。医者からも「この国に住み続けるのであれば、冬は毎回ビタミンDを取っておかないといけません」と言われました。だから、化粧もしない、少々寒くてもTシャツ姿でテラス席に座り、太陽を浴びているんですね。日光を浴びるとすぐに日焼けし、冬になっても肌の色が元に戻らない筆者は、日光をさげ、冬場のビタミンDは欠かせないかもしれません。とりあえず、天気の良い日には、庭で仕事をすることにしました。



© WBT - J. P. Remy